



にしやま ともお
西山 智雄さん

プロフィール

43歳。美津島町今里出身、雞知在住。高校卒業後は実家で父と共に魚の養殖業を営む。8年前から(有)原田商店美津島給油所に勤務。20歳の長男を筆頭に4人の子ども達はみんな中学生まで剣道クラブに通う。以前このコーナーに登場された廣川太郎さんや森寛土さんとは、子ども剣道クラブを通じてのお知り合い。「次は俺かな?なんて期待してたらあっさり飛ばされてがっかり(笑)。待ってましたという感じです」と終始笑顔でお話を聞かせてくださいました。最近Facebookを始め、そこで知り合った様々な人との情報交換が楽しいとのこと。

Facebook (フェイスブック) ...インターネットを使って特定の関心を持つ人たちと交流を深めたり、情報交換ができるサービスの一つ。

休日にされている趣味は?

昨年秋ごろ「対馬ウォーキング協会」というのが発足して、僕もそれに携わっているんです。「みんなを巻き込んでいろんなイベントがしたいね」と、メンバーで模索中です。最初のイベントは、舟志の森自然学校からもみじ街道までの往復約20kmを歩く企画で、50名ほど集まってくれました。紅葉にはまだ早く、緑の森を歩くことにはなりましたが、気持ちの良い一日になりました。

ただ、僕自身は日ごろ歩く時間がないんですよ(笑)。頭の中でいろいろ構想を練りながら歩いてるつもりになって、頭の中だけで満足しちゃうんです。時刻表を見ながら旅をした気になるのと似ていますね。

ずっと対馬に住んで、何か気づくことはありませんか?

逆になかなか気づかないんですよね。最近、Facebookを始め、知り合いになった対馬市島おこし協働隊の方と実際にお会いして話した時、「対馬はすごいですよ!」と言われても、「何がすごいの?」って尋ねちゃったんです。対馬の人たち

にとつて当たり前にあるものが、島の外では失われかけている。

島を外からの目で見ると素晴らしいものがたくさんあるようなんですが、その中にずっといるとなかなかその良さに気づかない。いつもあるものだから普通だと思ってしまうのではないのでしょうか。こうして島外からのいろんな方の話を聞いていると、「対馬の魅力ってなんだろう」、「良いところってなんだろう」と最近本当に考えるようになりましたね。

対馬が盛り上がる起爆剤が見つかればと思いますし、ウォーキングもその一つになればとも思っています。ゆくゆくは島外から対馬に歩きに来てもらって、なんて構想は大きいんです。

いろんな人とつながって何かを仕掛けたり作り上げたりするというのは労力も必要になりますが、そこから違うものが見えてきたり気づきがあったり。そうして自分も少しでも飛躍したいと思います。

Facebookを使って一番面白かった出会いは?

僕をこのコーナーで紹介してくれた、前回登場の武末さんと

知り合ったことが(笑)。どうしてこのコーナーに出るようになったのか、どうして知り合ったのか、妻や知人も不思議がって尋ねるんですよ。実際僕自身が一番不思議に面白がってます。Facebookがきっかけでの紹介は、初めてです。時代は変化しましたね。

じゃ僕も時代の大きな波に乗ってるんですね。Facebookをされてる方、バンバン承認しますのでお友達になりましょう(笑)。子どもには「食事の時くらい携帯は持つな」と言ってた親のほうで、今では携帯を手放せなくなってますからねえ。子どもが携帯を手放せない理由が分かる気がしました。

これからいろいろな方というんな方法で知り合って、つながりを広げていけたらと思います。ウォーキングの事も、Facebookを使って広げていきたいです。

毎回、登場してくださった方に次の方を、ご紹介いただくこのコーナー。次回は藤原町久田在住の山根高義さんです。お楽しみに。